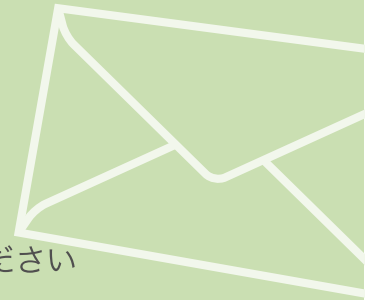


## ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

### 今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください



### 【世界も日本も景気回復局面】

日経平均株価がようやく2万円の大台を回復してきました。約1年半ぶりになります。それでもまだバブル期の高値の50%程度の水準です。

一方で、世界の株式時価総額は5月末に2年ぶりの最高を更新しています。米国NYダウ、英国FT100指数、ドイツDAX指数なども足元で史上最高値を更新しました。こうした株価上昇の背景は、世界的な景気回復がベースになっています。

4月に発表されたIMF(国際通貨基金)の世界経済見通しも上方修正され、米国、欧州、中国、日本などが緩やかに景気回復局面に入ってきています。

それでも、景気回復の実感が乏しい我が国ですが、景気拡大局面にあることは事実です。例えば、今年3月時点で景気拡大は52カ月を超過し、この9月には「いざなぎ景気(戦後2番目に長い景気拡大局面)」超えも実現しそうです。また、企業の業績をみても、2017年3月決算企業の決算発表を受けた日本経済新聞の集計では、急ピッチで進んだ円高の影響などから売上高は前期比▲3%減となるものの、純利益は18%増加し、全体で2年ぶりに増益となり過去最高を更新したようです。売上が減収での最高益は連結決算が本格化した2000年代以降で初めてのことで、株価は、長期的には企業業績を反映します。現在の株価は、こうした企業業績から見ても割高には見えません。新年度入り以降の投資家の動向をみますと、この4月、5月で海外投資家が大量に日本株を買い越している中で、個人投資家は1兆円を超える大幅な売り越しです。最終的に、

## 渋澤と伊井の「今月の想い」

どちらが正しかったかは不明ですが、個人的には国内勢は少し弱気になり過ぎているように思えます。売上高が減少する中でも最高益を出せる企業が増えているということは、事業環境の変化に対して企業の耐性が強化されてきていることの証明であり、海外売り上げや現地生産を増やすなどの企業努力の成果が出てきているものと考えられます。

コモンズ30ファンドは、運用開始以来、長期的な視点で外部環境の変化に強い企業に投資を続けています。世界的な緩やかな景気回復局面では、投資家ももう少し自信を持つべきです。景気の「気」は気持ちの「気」でもあります。特別に強気になる必要はありませんが、積み立てをベースにゆっくりのんびりと資産形成を行うことが、投資信託を利用した投資の王道です。

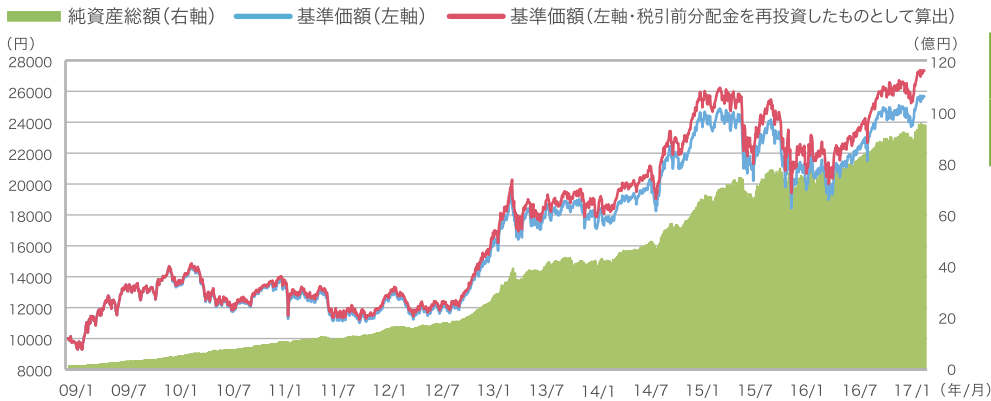
私たちコモンズ投信は、そんな皆さまをしっかりとサポートしてまいります!



コモンズ投信株式会社  
代表取締役社長  
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

(2017年5月31日付)

基準価額	25,652円
純資産総額	9,487百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除していません(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。  
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。  
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2017年5月31日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
3.78%	4.68%	9.55%	20.25%	43.30%	132.55%	173.11%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## 分配実績

第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	設定来累計
200円	200円	220円	0円	240円	1,110円

## 運用状況

### ◎運用レビュー

5月のファンドの月間リターンは3.78%の上昇となりました。

### ◎5月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「資生堂(+23.61%)」、「東京エレクトロン(+21.02%)」、「ベネッセHD(+20.80%)」となりました。資生堂は、インバウンド需要の継続と高価格帯化粧品による富裕層需要の取り込みなどで収益力が向上していることが評価されています。東京エレクトロンは、3DNAND向けを中心に半導体製造装置市場が活況で、好調が予想以上に長続きしそうなことが注目されています。ベネッセHDは、進研ゼミの4月会員数が5年ぶりに増加に転じた点などがポジティブ視されています。下位3銘柄は、「日揮(▲13.88%)」、「コマツ(▲11.39%)」、「三菱商事(▲7.72%)」となりました。日揮は、中東と国内プロジェクト案件の損失による、業績予想下方修正がネガティブ視されました。コマツは、買収した米国鉱山機械メーカーが連結収益の足を引っ張ることが嫌気されています。三菱商事は、石炭価格を含め、資源価格の上昇が一服していることが株価の重い動きにつながっています。

### ◎運用責任者メッセージ

5月の内外金融市場は、米国トランプ政権の政策運営に対する不安や、テロ、北朝鮮情勢などの地政学的なリスクが残る中でも、フランス大統領選挙を無事に通過したことや、企業決算の好調などから世界的な株高が進みました。国内では3月決算企業の決算発表が出揃い、全体では2年ぶりの過去最高の増益となりました。為替相場が円高に振れる中での最高益は、日本企業が稼ぐ力を取り戻しつつあることを意味しています。半導体関連企業の好調さは、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)の進展による企業活動の活発さを示唆しています。当ファンドでは、長期的にも稼ぐ力を身に付けている企業への投資を目指しています。そのために、引き続き、非財務情報となる「見えない価値」に注力して丹念に調査してまいります。どうぞ、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

### ◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

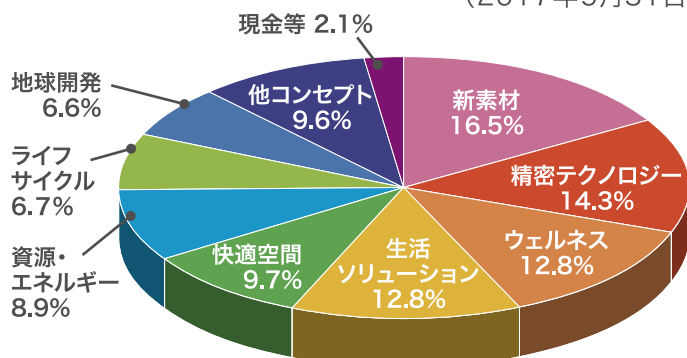
## ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	97.9%	0.2%
現金等	2.1%	▲0.2%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

## 未来コンセプト別構成比

(2017年5月31日付)



## 組入上位10銘柄

(2017年5月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ
6273	SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ
6586	マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

## 新規組入投資先

なし

## 今月のピックアップ!

日揮は、6月下旬の株主総会後に石塚忠(いしづか・ただし)氏が代表取締役社長COOとして就任します。川名浩一社長は取締役副会長に退きます。

同社は、米国やクウェートのプラント工場の損失などで、2017年3月期に大幅な業績下方修正を2回行い、19年ぶりの赤字に転落しました。同業の千代田化工建設、東洋エンジニアリングも赤字決算となるなど、プラント業界は、原油価格下落やLNG供給過剰の影響で厳しい環境が続いています。

石塚氏は、1951年10月生まれの65歳。エンジニア出身で、入社以来、国内プロジェクトや、海外現場でプロジェクトに携わり、海外EPC (Engineering: 設計、Procurement: 調達、Construction: 建設) を統括するなどEPCプロジェクトに精通した人物です。石塚氏は、営業畑出身で59歳の川名社長から舵取りを受け継ぎ、財務畑出身で代表取締役会長CEOの佐藤雅之氏(62歳)とともに経営の建て直しを図っていきます。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭



## ■ 企業との対話

6/23(金)に愛知県を本拠地とするリンナイ株式会社の瀬戸工場を訪問します。

今回は、そのリンナイについてご紹介したいと思います！

皆さんは、「リンナイ」というと何をイメージされるでしょうか？

ガス給湯器やコンロ、または、食器洗い乾燥機、ガス衣類乾燥機などが思い浮かぶのではないのでしょうか。

コモンズ30ファンドでは、2011年7月からリンナイへの投資を始めました。投資を開始するとき、受益者向けにはリンナイのポイントを次のように説明しました。

『「熱」を通じて「快適な暮らし」を提供』。リンナイは給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、インド、オーストラリアなどでも、強いブランドを築いています。

さて、そんなリンナイさんにはこんな歴史があります。

1918年11月のある日、今川焼きの店先に立ち寄った内藤秀次郎氏は、輸入品の石油コンロの青い炎に見惚れました。「こんなコンロを自分で作ってみたい」と思った秀次郎は、このコンロを店主に頼み込んで譲り受け、見よう見まねで作り上げました。この手作りの石油ガスコンロがリンナイの源流です。

その2年後の1920年、秀次郎は、名古屋ガス(現・東邦ガス)を退職し、同僚で幼馴染であった林兼吉とともに独立し「林内商会」(現・リンナイ株式会社)を設立しました。社名は、創業者である林兼吉と内藤秀次郎の二人の名字から林＝リン、内藤＝ナイとしました。その後、順調に事業を発展させ、1979年に株式上場を果たしています。

コモンズ投信は、長期投資家として、リンナイの持続的な成長を次のように考えています。前提は、2100年ごろまでの世界の人口増加と、新興国の成長です。その結果、世界中の人々の日々の暮らしに欠かせない生活必需品を扱うリンナイへの需要も増加を続けることが予想されます。さらに、世界的な地球温暖化問題の解決が、年々重要なテーマとなる中で、同社のハイブリッド給湯・暖房システムに代表される省エネ性、環境性、経済性、快適性における世界トップレベルの技術は、ますますニーズが高まるでしょう。

リンナイは、1970年代から海外へ本格的に進出し、現在、アメリカ、オーストラリア、韓国、中国、インドネシア、ブラジル、イタリアなど世界16の国・地域で、それぞれの生活文化・気候条件・エネルギー事情に最適で高品質な熱エネルギー機器を開発し提供しています。2020年に記念すべき100周年を迎えるリンナイ。総合熱エネルギー機器ブランドとして、進化を続けるリンナイにこれからも大いに期待しています。

今回の工場訪問や対話セッションを通じて、進化を続けるリンナイの魅力をお客様と共に探ってまいりたいと思います！

マーケティング部 福本 美帆

## ■ 今年度コモンズSEEDCap応援先の選考がいよいよスタート！

過去の社会起業家フォーラムの登壇者より、候補者3名を決定いたしました。

◆水谷伸吉さん(第2回登壇者)一般社団法人more trees(モア・トゥリーズ)

◆川口加奈さん(第6回登壇者)認定NPO法人Homedoor(ホームドア)

◆町井恵理さん(第7回登壇者)NPO法人 AfriMedico(アフリメディコ)

候補者のアピールメッセージを、下記ブログ内にてご紹介中です。

[http://park.common30.jp/2017/05/seedcap\\_26.html](http://park.common30.jp/2017/05/seedcap_26.html)

「どの候補者を、どの活動を応援したいか?!」その推薦理由と共にお知らせいただきますよう、お仲間(今年3月末時点でコモンズ30ファンドの受益者であったみなさま)に向けて、6月12日に推薦のお願いのメールを配信させていただきます(募集期間は6月12日～6月28日)。また、6月14日に開催される渋澤健×最終候補者による対談イベントでは上記の3名からそれぞれの取組みの紹介や今後の展望について伺います。(イベント当日の様子は後日コモンズTVにアップ予定です)。

多くのおみなさまのご参加お待ちしております。



水谷伸吉さん



川口加奈さん



町井恵理さん

SEEDCap担当 馬越 裕子

## お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

### 親子で学ぶこどもトラストセミナー「かきくけコモンズ」



「おかねもちはありがとうもち」というフレーズはなかなか良いですね。日々懸命に働きながら子育てをする私たち世代にとって特別な響きがありました。

お金の価値観を何かしらつかめればと思って参加しました。考えさせながら進めるやり方がよかったですと思います。



### 渋澤健が語る@広島 渋沢栄一に学ぶ「よりよい明日のためのお金の使い方」



新たに思考回路が広がったと感じました。「世代を超えられる投資があるはず」というフレーズが印象に残りました。

どのような考えに基づいて会社・ファンドを運営されていらっしゃるのかがよく理解できました。



## Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

◎渋澤・伊井のセッションが実現! 6/24(土) 10:00~12:00@名古屋  
「創業時からの変わらぬ想いと今、伝えたいこと」



セミナー名	日付	時間	場所
【コモンズ30ファンド投資先企業訪問ツアー】 リンナイ瀬戸工場(愛知)	6月23日(金)	13:30~18:00	愛知県瀬戸市(リンナイ瀬戸工場)
【名古屋開催】 コモンズ30塾 リンナイ株式会社との対話	6月23日(金)	19:00~20:30	愛知県中区(ウインクあいち)
~今年度SEEDCapの応援先はだれに!?!~ 渋澤健x最終候補者3名 対談イベント	6月14日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(永田町GRID)
「普通の人」のための資産づくりのポイント(ファンド説明会)	6月21日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	7月1日(土)	14:00~16:00	
「コモンズ30ファンド」説明&運用報告会	7月12日(水)	19:00~21:00	東京都中央区(FinGate)

## 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行(株)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			
PWM日本証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
(株)秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
(株)足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○			
(株)栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
(株)横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
(株)イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
(株)北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		

## コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)  
**03-3221-8730**

■ウェブサイト  
<http://www.common30.jp/>